

神奈川県における専門高校の現状と課題

現 状

専門高校を取り巻く社会状況

- ・国際化、情報化の進展
- ・産業技術の高度化や就業形態の多様化
- ・労働意欲、職業観や倫理観の一層の涵養
- ・第3次産業（サービス業等）の比重増大
- ・他分野の融合（福祉と工業、環境と経営）

神奈川県の産業等の概況

- ・少子化、高齢化の進展
- ・第3次産業のシェア拡大
- ・経済のサービス化の進展
- ・若年者に求められる資質
責任感、確実性、協調性、柔軟性

専門高校の現状

- 県立高校改革推進計画における取組
- ・専門高校の魅力づくりの推進
- ・学科の統合や改編
- ・単位制による専門学科の設置
- 専門学科に求められるもの
- ・産業界で必要とされる人材の育成
- ・高齢化、国際化、情報化、科学技術の高度化に対応した新たな専門学科の設置
- ・既設の専門学科の教育内容の充実
- 専門高校生の進路状況
- ・多様な進路選択
就職4割、大学等進学3割
専門学校等進学2割

成果と課題

専門高校の成果

- ◇ 学習希望、進路希望に応じた学校づくり
- ・幅広い進路選択を保障するカリキュラム
- ・選択科目、コース制、学期毎の単位認定
- ◇ インターンシップの拡大促進
- ・学習意欲の向上、キャリア形成
- ◇ 特色ある教育内容と多彩な教育活動
- ・農業：農業の活性化につながる教育活動
- ・工業：地域企業と連携した専門教育
- ・商業：体験活動を中心とした授業・実習
- ・水産：海洋に関する産業への対応
- ・看護：上級学校や病院・施設等との連携
- ・福祉：他領域と融合したカリキュラム
- ◇ 専門性を生かした地域貢献、社会貢献活動
- ・自己肯定感や課題の自覚
- ・「共生」や「おもしろい」の意識の育成

専門高校の課題

- ◇ 施設・設備の充実とメンテナンス費の確保
- ◇ 教員の能力向上と計画的な採用
- ◇ 個に応じた支援体制とキャリア教育の充実
- ◇ 高大連携、高校間連携等外部教育力の導入
- ◇ 専門性、柔軟性、実行力の一層の育成

各専門学科の課題

- 【農業】
- ・学科名から具体的なイメージが不明確
- ・農業を支えるための教育課程の見直し
- 【工業】
- ・専門分野として必要な教育内容の精選
- ・就職、進学の両方に対応した教育内容
- 【商業】
- ・小学科のカリキュラムの違いが不明確
- ・経済活動に伴うリスクの理解やコミュニケーション能力の向上
- 【水産】
- ・多様化する海洋産業への対応
- ・実習船による航海実習の推進
- 【看護】
- ・看護師資格取得を目指した上級学校進学への対応
- ・見学実習や臨地実習の充実
- 【福祉】
- ・介護ニーズを踏まえた教育内容の展開
- ・資格取得や進学に対応した教育課程の編成

これからの専門高校に求められる役割

- ☆ 将来のスペシャリストの育成
- ・基礎基本の定着と学び続ける資質や能力の育成
- ・積極性、創造性、チャレンジ精神の育成
- ・専門家や企業等を活用した高度な専門性の育成
- ☆ 将来の地域産業を担う人材の育成
- ・社会への適応能力の育成
- ・地域産業や地域社会での実践的技術・技能の伸長
- ・世界に通用する人材の育成
- ☆ 人間性豊かな職業人の育成
- ・他人を思いやる心、生命や自然環境を大切にする心の育成
- ・職業人として必要な人間性や倫理観の育成
- ・外部教育力を活用した豊かな人間性の育成

それぞれの専門性に応じた、
神奈川県の産業に寄与する
人材、地域や社会に貢献する
人材の育成



県立高校改革推進計画実施後の専門高校のあり方

専門高校を活性化するための方策

☆ 施設・設備の充実

- ・技術革新に対応した新しい施設・設備の導入
- ・メンテナンス費の確保
- ・高校間での施設や人的資源（教員）の共有化
- ・同分野、他分野の他校の授業を受講できる仕組み

☆ 教員の能力向上

- ・社会の変化や技術革新に対応した実践的な指導力を有する教員の採用、育成
- ・時代が求める人材像を把握できる先見性
- ・技術革新に伴った課題や技術に対応していく研修

☆ 計画的な教員採用

- ・教科指導の継承、学校運営の協働性・継続性の維持
- ・教育条件整備としての人材確保
- ・新規教員の継続的な採用

☆ 県民に対するPR

- ・学校説明会や産業教育フェア等を通じた中学生、保護者等へアピール
- ・中学校教員を対象にした研修会
- ・今後の専門教育の展開及び各専門分野で育成する人材像を明確にしたPR

☆ 協働のための仕組みづくり

- ・家庭や地域の教育力の導入
- ・学校外の専門的知識や技術の継承
- ・専門高校を中心としたコミュニティ形成

☆ 専門高校卒業生の採用拡大

- ・県内専門高校卒業生の積極的な採用
- ・生徒が前向きに人生を設計することができる雇用条件の整備

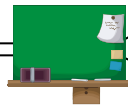
中学生・保護者

- ・施設設備の充実
- ・資格取得の推進
- ・専門分野の技術・技能や知識の育成
- ・少人数学習やゼミナール形式学習
- ・体験学習の充実



中学校

- ・入学者選抜に関する過去の実績や選抜基準の詳細な情報提供
- ・普通教科の指導の充実
- ・資格取得の推進、実験や実習の充実
- ・卒業後の就職先の確保



専門高校への期待

専門性
資格
技術
興味関心
協調性
目的意識
勤労観

企業

- ・コミュニケーション能力
- ・働くことへの意欲
- ・実践的な授業の展開
- ・基礎的、基本的な学力の充実
- ・生活指導など教科以外の指導充実



大学・短大・専門学校

- ・一般常識の向上
- ・基礎的、基本的な学力の充実
- ・上級学校と連携した高度な専門性の習得
- ・実践的な授業の展開



これからの時代に求められる教育内容の充実

各専門学科のあり方

社会の要請、生徒の学習意欲の喚起を考慮した資格取得

農業（農業にかかわる人材の育成）

- ・地域の農業の特性に応じた特色づくり
- ・他機関との技術交流・職員交流
- ・農業や環境を広範囲に学習する学科への改編

水産（海洋関連産業で活躍できる人材の育成）

- ・実習船での実習を柱とした教育の展開
- ・新たな視点にたった海洋教育の導入
- ・大学、研究機関、他県の専門高校、海外との連携

工業（実践的・創造的なものづくり人材の育成）

- ・体験的学習の充実による実践的技術の習得
- ・多様な進路希望に応じた教育内容の展開
- ・施設設備の更新と教員の実践的指導力の向上

看護（看護師を目指す人材の育成）

- ・看護師への進路実現のための上級学校への進学
- ・習熟度別学習・小人数学習や個別指導の充実
- ・病院、介護施設での「臨地実習」の充実

商業（国際化・情報化に対応できる人材の育成）

- ・実践、体験学習の教育プログラムへの位置づけ
- ・小学科編成の見直し
- ・各校独自に特色あるコースや系の設置

福祉（地域・社会に貢献できる人材の育成）

- ・介護に関する資格取得及び上級学校への進学
- ・進路希望の多様化に伴う教育課程の弾力化
- ・専門コース、総合学科と連携した福祉教育